

空洞発生の原因(メカニズム)究明 に向けた論点

論点1: 舞子海岸の調査から得られる知見

- ✓ 東側端部の空洞の発生は、大蔵海岸において平成22年に発見された空洞と同様のメカニズム※と考えてよいか

※目地部の防砂板が無く、目地が開いている場所から裏込材が流出し、空洞が発生

- ✓ ケーソン基礎部のマウンドの透過波を要因として考えるべきか

論点2: 大蔵海岸の調査から得られる知見

- ✓ 対策工事後の再空洞化のメカニズムをどのように考えるべきか

論点3: 全般・その他

- ✓ 空洞発生の原因(メカニズム)を踏まえて立ち入り制限の解除の考え方を検討していくが、検討に当たりどのようなことに留意すべきか
- ✓ レーダー探査の結果から空洞の有無を判断してもよいか、それとも、判断においては実測(削孔調査等)を必ず実施すべきか